「調べて、広めて、市民を守る。」

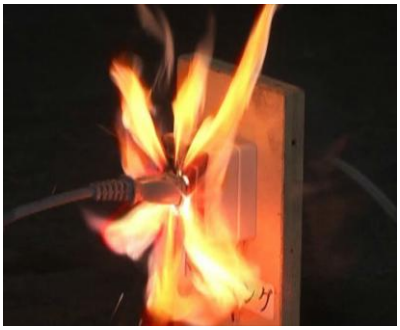
掃除と整理整頓！トラッキング防止！

「火事を知る！」

火災事例

CASE―1

共同住宅のリビングで、衣類などを山積していた床面近くの埋込コンセントに長年３口のスナップタップを差し、そこにテーブルタップのプラグを不完全な状態で差し込みっぱなしでいたところ、プラグの差し刃間で電気スパークが発生して周りの物に火がつき、一室が焼けました。



CASE―2

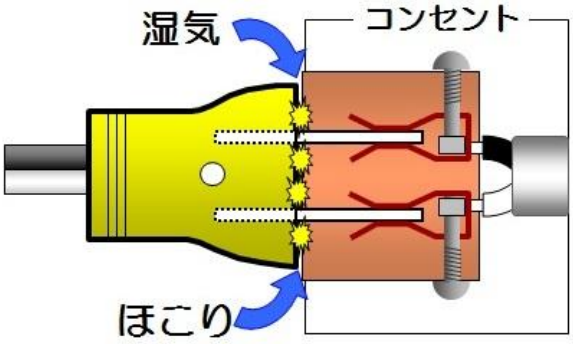
住宅の一室で、長期間、電気ストーブの電源プラグをテーブルタップに接続していたところ、電源プラグの差し刃間で電気スパークが発生し、出火しました。

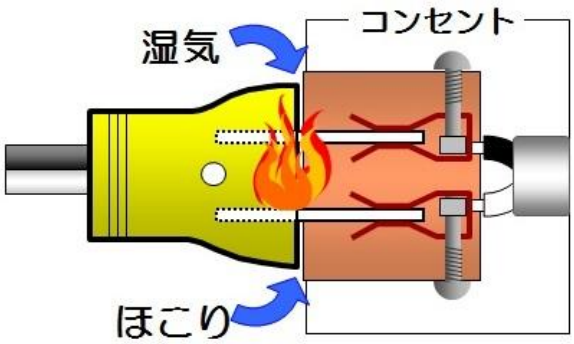
火災になるまで

自宅で使用している電気製品、特にテレビやパソコンラックの裏などのコンセントは、一度差せば差しっぱなしであまり掃除などをしない箇所があるのではないでしょうか？

トラッキング現象とは、長期間、電源プラグを差し込んだままでいると、そこにほこりと湿気などの水分が付着し、差し刃の間に電気の通り道（トラック）ができることです。

⇒気が付かないうちに突然電気スパークが発生して出火し、火災になります。





「身を守る！」

- **使用していない電気製品の電源プラグは、コンセントから抜いておきましょう！**
- **冷蔵庫など常にコンセントに差し込んでいるところは、定期的に電源プラグを抜いて清掃しましょう！**
- **コンセントや電源プラグの周囲は、整理整頓しておきましょう！**

大阪市消防局 予防課(調査鑑識)
<<<Survey & Investigation>>>